

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月01日

計画の名称	金ケ崎町における公共下水道改築計画（防災・安全）第2期													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	金ケ崎町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		175	A	175	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	マンホールポンプの改築更新実施率を0%（R2当初）から100%（R6末）に増加させる。 マンホールポンプの改築更新実施率 改築更新工事実施済マンホールポンプ数（箇所） / 改築更新が必要なマンホールポンプ数（箇所）	0%	57%	100%
2	マンホール蓋の改築更新実施率を0%（R2当初）から75%（R6末）に増加させる。 マンホール蓋の改築更新実施率 改築更新工事実施済マンホール蓋数（箇所） / 改築更新が必要なマンホール蓋（箇所）	0%	0%	75%
3	ストックマネジメント計画(3期R7-R11)を策定する。 ストックマネジメント計画の策定 計画策定の実施/計画策定の実施	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	金ケ崎町	直接	金ケ崎町	管渠(汚水)	改築	マンホールポンプ(改築・更新)	マンホールポンプ 7基	金ケ崎町						120	0	策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	金ケ崎町	直接	金ケ崎町	管渠(汚水)	改築	マンホール蓋更新	マンホール蓋更新42箇所	金ケ崎町						23		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	金ケ崎町	直接	金ケ崎町	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画策定	ストックマネジメント計画策定 管渠112km マンホールポンプ36箇所	金ケ崎町						32		策定済
		ストックマネジメント																	
											小計						175		
											合計						175		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
所管課内において事後評価を実施	令和7年9月
	公表の方法
	町のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	マンホールポンプについては更新対象とした7基すべての更新を実施した。これにより、安定的な汚水の移送体制が確保された。 マンホール蓋の更新は計画の一部実施となったが、交通量が多く、劣化の程度が大きいマンホール蓋を優先して更新を実施した。これにより、事故の未然防止が図られた。 また、管路調査を実施し、緊急度判定に基づいて、ストックマネジメント計画を策定した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
策定したストックマネジメント計画（第3期）に基づき、計画的に老朽化した施設の更新を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	マンホールポンプ改築更新実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	マンホール蓋改築更実施率	
	最終目標値	75%
	最終実績値	24%
交付金内示額以内で更新を実施することとなり、交通量等を考慮し、優先順位の高いマンホール蓋の更新を優先したため。		
3	計画策定実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%